



佐賀県で豚熱 (CSF) が発生しました

国内 89 例目

8月31日、佐賀県の養豚農場において豚熱の患畜が確認されました。佐賀県での発生は8月30日に続き2例目で、1例目から半径3km圏内の農場です。

| | |
|------|--|
| 発生概況 | 所在地 : 佐賀県唐津市 飼養状況 : 約1万頭 |
| 経緯 | <ul style="list-style-type: none"> 佐賀県は、8月30日(水曜日)、同県唐津市の農場から、死亡頭数が増加している旨の通報を受け、当該農場に立ち入り、病性鑑定を実施しました。 佐賀県の検査により豚熱の疑いが生じたため、農研機構動物衛生研究部門で精密検査を実施したところ、8月31日(木曜日)、豚熱の患畜であることが判明しました。 |

豚熱ウイルスを農場へ侵入させないために

現時点で九州地域へ豚熱ウイルスが侵入した経路は不明ですが、人や野生動物、車両等を介してウイルスが運ばれ、続発した可能性があります。長野県や近隣県では野生いのししの遺伝子検査陽性事例が確認されていることから、養豚農場へ豚熱ウイルスが侵入するリスクは高い状況が続いています。

以下を参考に効果的な消毒を行い、ウイルスの侵入防止に努めてください。

1 畜舎周囲 (地面)

消毒薬 : 消石灰

使用方法 : 土壌または床面が白くなるように散布し、維持する
粉末の状態ですら1m²あたり0.5~1.0kgを直接散布

注意点 : 雨や長時間の放置で効果がなくなる。まき直しが必要

2 車両

消毒薬 : 逆性石鹼

使用方法 : 有機物を除去した後、希釈した薬剤を適量散布

注意点 : タイヤ周り、フロアマットの表面・裏面を念入りに

3 踏込消毒槽

消毒薬 : ハロゲン塩 (塩素系)、複合 (フェノール系)、両性せっけん

使用方法 : 有機物を除去した後、希釈した薬剤に浸漬 (~30 秒間)

注意点 : 汚れたら交換、汚れていなくても毎日交換

消毒薬は、有機物 (泥、排泄物等) や紫外線、低温により効果が低減します

【参考】
松本家保 HP
豚熱対策



家畜の異状通報、飼養衛生管理に関する相談は家畜保健所まで

| 家畜保健衛生所 | 電話番号 | 家畜保健衛生所 | 電話番号 | 家畜保健衛生所 | 電話番号 |
|---------|--------------|---------|--------------|-----------|--------------|
| 佐久 | 0267-62-4123 | 飯田 | 0265-53-0439 | 長野 | 026-226-0923 |
| 伊那 | 0265-72-2782 | 松本 | 0263-47-3223 | 県庁家畜防疫対策室 | 026-235-7232 |